

宮代高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科			生徒数	(男)204 (女)366	計	570		
ホームページ	https://miyashiro-h.spec.ed.jp/										
アクセス	春日部から2駅、東武スカイツリーライン姫宮駅から徒歩8分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・3年で文理系に合わせた科目選択 ・英語、数学は1～2年で少人数制習熟度別授業 ・定期考査前に土曜勉強マラソン、部活動勉強会を実施 ・基礎力充実のため毎朝10分間「朝学習」を実施 ・授業以外に実力増進講座を実施 ・学習サポーターを配置し、勉強をバックアップ 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・アーチェリー部 女子個人全国高校総体出場(令和元年度) ・陸上競技部 男子三段跳び全国高校総体出場(令和元年度) ・放送部 NHK杯高校放送コンテスト朗読部門出場(令和元年度) 第44回全国高等学校総合文化祭出場決定(令和2年度) <p style="text-align: center;">運動部13部、文化部12部が、さとく、たゆまず、たくましく活動中。</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・どの行事も盛り上がります。珍しいのは百人一首大会(学年別) ・体育祭は驚くほど真剣、声援もにぎやか ・秋に行われる文化部の発表会『文化部フェスタ』は、本校独自のもの 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・宮代町内一斉美化運動「クリーン宮代」に部活動単位で参加 ・宮代町民祭に司会で参加(放送部) ・地元小学校のスクールボランティアに参加 ・宮代特別支援学校との交流会 ・宮代町選挙管理委員会と連携し主権者教育を実施 										
進路	状況	四大	37人	短大	6人	専門	66人	就職	87人	その他の卒業生	0人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・進学者は、大学・短大へ約22%、専門学校へ34%。(令和元年度) ・主な指定校推薦枠は、東洋大学、文教大学、東京電機大学、大東文化大学等。 ・就職希望者は、44%、内定率は100%。主な就職先は、イトーヨーカ堂、カインズ、そごう・西武、阪急阪神ホテルズ、公務員等。 									

(児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

- ・身につけた知識や技能を人生や社会に生かそうとする広い視野を持つ生徒。
- ・目標に向かって精いっぱい取り組み、更に向上しようとする進取の気概のある生徒。
- ・あらゆる機会をとらえ自ら鍛える強い意志をもつたくましい生徒。

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



宮代高校 成長物語

～本気の自分に出会える場所～

三年後の目標

特色



本気を引き出す教育システム



部活動



本気の部活動！



いつでも本気の自分に！

教職員

先生も本気！



少人数・習熟度別授業を活用した教育課程と多様な教育活動で生徒一人ひとりの良さを引き出し進路実現を図ります。駅からのアクセスも抜群です。

元気いっぱいの若い先生も、安心して頼れるベテランの先生もいます。チーム宮高で、とことん生徒の面倒を見ます！

アーチェリー部・陸上競技部・放送部が全国大会出場で活躍している他、運動部13、文化部12の部活動が日々本気で活動しています。演劇部も3年連続県大会出場。

自分の「よさ」を伸ばし、次代をたくましく生き抜くための学力・規範意識を身に付けた人間に成長させます。進学も就職も希望を実現。

1年生

2年生

3年生

- 自分自身のよさを発見 (体育祭・遠足・HR)
- 学力向上 (各教科・科目・習熟度別授業)
- 基本的な生活習慣の確立(日常)
- 積極性・チームワークの育成 (HR・部活動・文化祭)
- 自己理解から進路設計 (総探・HR)

- 中堅学年の自覚と自信 (体育祭・文化祭・HR・部活動)
- 学力増進 (各教科・科目・習熟度別授業)
- 自立心の育成 (日常・修学旅行)
- 自己の将来を見つめた進路設計(総探・HR)

- 進路希望実現 (総探・HR・日常)
- 文理系に分かれた科目選択 (各教科・科目)
- 礼儀・あいさつ・マナーの実行 (日常)
- リーダーシップ・課題解決能力の育成(文化祭・体育祭・部活動)

宮高のカリキュラム・マネジメントで3年後は、「いつでも本気の自分」に成長させます！

学力UP

朝学習、土曜勉強マラソン、部活動勉強会、学習サポーター配置、わかる授業、ICTを活用した授業、Google Classroomを使用したオンラインの学習支援、進学補習

授業力UP

教科横断的な授業改善研修会、協調学習による授業づくりを中心とする主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善実施校 R2進路モデルプラン指導拠点校

人間力UP

高校生感動体験事業でソーシャルスキルトレーニング、町内清掃ボランティア・町民祭・産業祭等へ参加、地域の小・中学校・特別支援学校等との連携



宮代特別支援学校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

種別	肢体不自由	学部・学科	小・中・高等部	児童生徒数	(男) 78 (女) 65	計 143
ホームページ	https://www.miyayo-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	東武スカイツリーライン「東武動物公園駅」より 2.5km					
教育課程等の特徴	<p>本校では、児童生徒一人一人の心身の障害の状況や、発達の状況に応じて、4つの教育課程（類型）を編成している。訪問教育も実施している</p> <p>【類型】当該学年の目標・指導内容に準じた教育課程</p> <p>【類型】下学年の目標・指導内容に一部または全部を替えた教育課程に自立活動を加えたもの</p> <p>【類型】知的障害の特別支援学校の教科に準じた教育課程</p> <p>【類型】各教科の内容に替えて、自立活動を中心に学習する教育課程</p>					
特色ある学校行事や部活動	本校文化祭の「わかば祭」や各学部の開催日時で行われる運動集会 社会体験学習、校内宿泊学習、校外宿泊学習、修学旅行などを通して、段階的に経験領域の拡大と社会性の育成					
家庭・地域との連携	学校公開、教育相談、授業体験を実施、近隣の小中高校との交流及び共同学習 近隣農家での農業体験、日本工業大学との本校児童生徒に対応したアプリ共同開発 自立活動公開を実施し、児童生徒の課題等について情報交換					
進路について	<p>児童生徒の卒業後の生活を見据えた12年間の進路指導</p> <p>進路指導・事業所見学・現場実習の充実</p> <p>PC技能を活かした企業就労（1割程度）</p> <p>地域で豊かに生活するための福祉事業所利用（9割程度）</p> <p>— 昨年は大学進学が1名</p>					

（児童生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績）

本校の魅力！

子どもたちの主体的な学びをみんなで支える学校を目指しています。

- ・卒業後の進路を見据えて、個々の児童生徒に応じたキャリア教育を展開します。
小学部段階では基礎学力を育て、社会生活に必要な知識や技能の土台を育てます。
中学部段階では様々な体験を重ね、新たなことに挑戦し、自立と社会生活に向けた力を育てます。
高等部段階では可能性を伸ばし、卒業後社会の中で生き生きと暮らすことができる力を育てます。
それぞれの段階に合わせて支援を行います。
- ・児童生徒の一人一人のニーズを大切に、12年間継続してつながって取り組むことを通して、生き生きと暮らすことができる力の育成をしていきます。

バリアフリー温水プール

全天候型グラウンド

（施設・設備）



わかば祭

（学校行事）



本校マスコットキャラクター
とんがり君



令和2年度においては感染症拡大防止の観点より中止、延期している取り組みがあります。



《学校の教育目標》

生き生きと 心豊かに たくましく

《目指す学校像》

『子供たちの 主体的な学びを みんなで支える学校』 - 認め合い、学び合い、支え合う -

本校の特色

本校の教育方針 児童生徒一人一人の自己実現を支える教育の推進
教育内容の特色 児童生徒一人一人の心身の障害の状況や、発達の状況に応じて教育課程を編成
地域との連携 指導実践を集結した肢体不自由教育の発信拠点

行事

運動集会は、各学部ごとの開催日時で行われます。
文化祭は全校の生徒の交流や地域の方々、保護者の方々が交流を深める機会として、賑わいを見せています。



小学部

基本的な生活習慣を身につけ、健康で安全に生活する。
集団生活での活動を通して、人とかかわる楽しさを知る。
興味関心を広げ、自ら活動に参加していこうとする意欲を持つ。
気づき、考え、わかる楽しさを知る。

支援籍学習 (交流および共同学習)

同じ地域に住む同年代の友達と小・中学校で共に学ぶ機会があります。

将来社会に出たときに自立する力や自信につながります。



個に応じた支援・指導

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を推進するために、教育支援プランを充実させ、合意形成に基づく合理的配慮に努めます。

中学部

基本的な生活習慣を確立するとともに、心身の変化に気づき健康で安全な生活を送れる力を身につける。
集団生活での約束や役割を知るとともに、信頼と協力の心を持つ。
自分の強みを伸ばすとともに、可能性を広げる。
基礎学力を広げ、進んで学ぶ力を高める。

自立活動

自立活動は、児童生徒一人ひとりがよりよく生きていくための学習です。他の教科等の学習の基礎となる大事な領域です。

自立活動では、身体のことだけでなく、「見たり、聞いたり、感じたりして周りのことがわかること」「身体を健康に保つこと」「情緒の安定にかかわること」「人と上手にかかわれること」「自分の気持ちを表現すること」「相手の言うことがわかること」これらのことも学習します。



自立活動の課題や内容について保護者の方と情報交換や共通理解を図る機会を設定しています。また、必要に応じて医療機関等と連携を図っています。

高等部

自己理解を深め、健康で安全に生活できる力をつける。
社会性を身に付け、自ら思いを伝え、人とかかわろうとする力をつける。
社会の中で主体的に生きていく力をつける。
身につけた知識や技能を活用したり、応用したりする力を高める。



産業現場等における実習

高等部1・2・3年では、企業や福祉施設と連携し現場実習を実施します。



宮代特別支援学校は、「つながる みらい」に向けて児童生徒を育てます。